

4 月 8 日 : ベトナム株は上昇も新型コロナへの懸念は残る

ベトナム株は午前中には下落していたが午後には反発、押し目買いが強いが依然として新型コロナへの懸念は残っている。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.18% 上昇し 748.02 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は前日の火曜日にも 1.35% の上昇、746.69 ポイントで取引を終えていた。

出来高は 2 億 5200 万株で売買代金にして 3.8 兆ドンほどであった。

VN30 指数は 0.35% 安の 691.17 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数採用銘柄のうちの 12 銘柄が上昇し、16 銘柄は下落、残りの 2 銘柄は変わらずであった。

ニューヨークでの死者数が減少したが、米国全体での 1 日の死者数は 1900 人を超えた。

S&P500 指数は 0.16% 下落し、ナスダック総合指数は 0.33% 下落した。ダウ平均指数も 0.12% 安だった。

一方、フランスでの死者数が 10000 人を超え、イタリア、スペイン、米国に次いで大台を超えた。

アジアでは、上海総合指数が 0.6% 安、海外からの帰国者の影響で中国本土の感染者数も 2 倍になった。

ベトナム市場では、引けにかけて押し目買いに資金が向かい、市場全体を支えた。

しかしながら、最近上昇をしているが多くの投資家は依然として新型コロナウイルスの状況の不透明さに懸念を抱いていると思われる。

VN 指数は 750-755 ポイントの抵抗線に近づいたときには売り圧力が高まるだろうとバオベト証券は予想した。

水曜日には、セクター内でもまちまちの動きとなった。ビンホームズ (VHM) (+6.1%)、BIDV 銀行 (BID) (+2.6%)、マッサングループ (MSN) (+2.4%)、PV パワー (POW) (+6.9%) などが上昇した。

下落したのは、ビンググループ (VIC)(-3.4%)、VP バンク (VPB)(-2.8%)、テクコムバンク (TCB)(-1.5%)、ホアファットグループ (HPG)(-1.6%)などであった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.49%上昇し、103.93 ポイントで取引を終えた。

出来高は 4630 万株で売買代金にして 4889 億ドンほどであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。